

広報

ことくら9

No.145 2016.9.1

contents —主な内容—

- 長生き“幸せ”まちづくり……………2～5
- カオリ、リオで大奮闘……………6～7
- まちの話題……………8～9
- スポーツ関連……………10～11
- 公民館コーナー……………12
- シリーズ……………13～15
- インフォメーション……………20～23
- 簡単な手話/ことくらスナップ/まちネット行進曲…24



いさい夢まつり実行委員会主催の「いさい夢まつり」が8月6日、旧以西小学校グラウンドで開催されました。

地域活性化の取り組みの1つとして、地元団体の屋台出展や、伝統芸能「以西おどり」をみんなで踊り、またゲストにかっさまバンドを迎えて賑やかな夏祭りとなりました。

いさい
以西地区博人会
350円

町民みんなで取り組む めざせ健康寿命日本一

～長生き“幸せ”まちづくり～

琴浦町では高齢化率が3割を超え、今後も少子高齢化の人口構造が続く見込みです。町では、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指し、町民の皆さんの健康寿命を1歳延伸するという目標を掲げました。

健康寿命とは？

健康寿命とは、自らの力で歩行移動や日常生活を送ることができている期間のことです。老後も健やかな生活を送るため、健康寿命を延ばしましょう。

みんなで協力健康づくり

町では、町民の皆さんの健康寿命延命を目的に、これまで行っていたがん検診や特定健診などの受診の促進、健康に対する正しい知識の普及啓発をするための健康教室などに加え、町民自らが健康のため行動を実践し、習慣化する仕組みづくりを目指しています。そのため、事業所や地域と連携し、健康推進の取り組みを行っています。

協会けんぽと2人3脚で進める健康づくり

琴浦町では平成26年4月、県内で最も早く全国健康保険協会（協会けんぽ）と町民の健康づくりに関する連携協定を締結しました。

この協定により、町の検診受診率を向上させるため、共同で検診受診を推進するチラシを作成したり、それぞれが持つ新聞折込やホームページなどの広報ツールを共同で利用して、配布や配信をしたりしています。



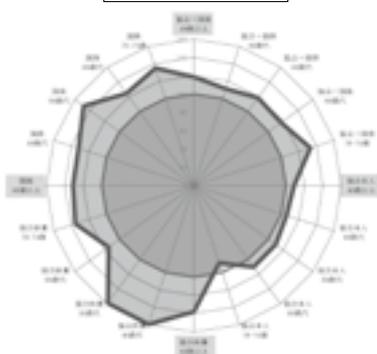
イベント健診で目指せ受診率向上

このほかに、集団セット検診会場で骨密度測定や肌年齢測定などのイベントを行い、集団セット検診の受診者増加の取り組みを行っています。また、協会けんぽとは、共同で町民の医療費、検診結果のデータ集計・分析を行っています。その結果を広報紙や健康教室などで活用し、町の健康課題の提起や解決に向けた取り組みを進めています。

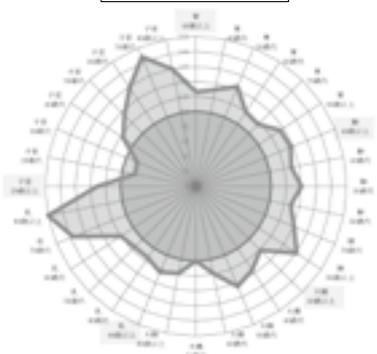
琴浦町

- 平成26年度
- 県全体=100
- 外に出ているほど受診率が高く、内へ入っているほど受診率が低い

特定健診受診率



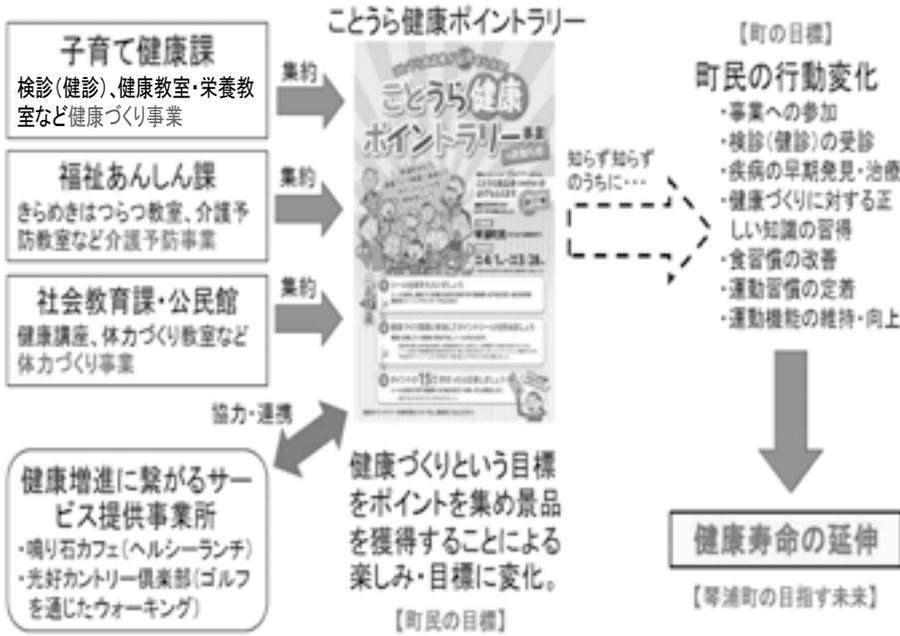
がん検診受診率



ポイントを貯めて心も身体もお得
ことさら健康ポイントラリー

検診の受診や、健康に資する教室の参加などでポイントを集め、ことさら商品券と交換できる「ことさら健康ポイントラリー」。15ポイント集めると、ことさら商品券500円分と交換できます。

「ポイントを集める」「商品券をもらう」などといった小さな目標が持てるため、町民の皆さんに気軽に参加していただけます。また、目標を待つことで持続することが可能となり、ひいては疾病の早期発見や食習慣の改善、運動習慣の定着などの、様々な健康推進の取り組みが持続可能となります。



健康教室・栄養講座で
正しい知識の普及啓発と
新たな価値提案を

がんなどの病気の恐ろしさや予防について、医師や保健師、栄養士などが出向き、健康教室や栄養講座を通じて部落やサークル、町内事業所で普及啓発を行っています。

今年度は、自身の健康が家族、会社、社会の財産であり、健康になることが幸せとする新たな価値観を提供するため、視聴覚教材（DVD）を作成します。この教室を学校などでも開催することで、若年層から健康志向の高い町民を増やすことを目指しています。



健康教室で健康の正しい知識を

事業所を通じた
働く世代の健康づくりを加速

40歳以上75歳未満の人のおよそ55%が被用者保険（国保・後期高齢者を除いた医療健康保険）に加入しており、その多くが事業所に勤務しています。

健康寿命の延伸には、働く世代からの健康づくりが必要です。従業員の健康が会社の経営に資するという理念のもと、事業所が従業員に対して行う健康づくり活動、いわゆる「健康経営」を町内事業所に推進するための仕組みづくりを行います。

その具体的な方法として、次の2つに取り組みます。

【事業所が健康経営に取り組めるインセンティブ（報酬）制度の創設】

金融機関と連携し、実効性のある健康経営に取り組む事業所に対し、金利優遇などの融資制度の創設をし、健康経営に取り組む事業所の増加を目指します。

【健康経営アドバイザー育成】

健康経営を進めるため、具体的な取り組みを助言・実行できる人材の育成をします。



介護認定者数 150人減少を目標に

認知症や身体の不自由などで介護が必要になると、身体が動かないことや人目を気にする、人に迷惑をかけてしまうという気持ちから、外出することを避けてしまったり、気持ちが落ち込んでしまったりすることがあります。

「誰もが住み慣れた町でいきいきと自立した生活を送ることが出来る」

この目標を達成するため、琴浦町では、40歳以上の町民の介護認定者数を、男女ともに150人減少させることを目指しています。

介護認定者数減少のため、食事と運動を中心とする生活習慣の改善や、疾病の早期発見・早期改善などに加え、以下の3つの柱を軸に、健康寿命の取り組みを推進しています。



第1の柱「認知症予防」

定期的に「ひらめきはつらつ教室」や「介護予防教室」を開催しています。介護の予防はもちろん、認知症や介護についての知識を深めるための学習も行います。



第2の柱「転倒予防」

健康は、まず身体から。転倒は大きな怪我につながる恐れがあります。筋力を維持し、運動機能低下を防ぐため、パワーハビリのマシンを利用したりハビリを行っています。



第3の柱「閉じこもり予防」

65歳以上の人で5人以上のサークルを作り、週1回以上の活動(グラウンドゴルフ、体操、コーラス、茶話会、手芸など)に取り組んでいます。仲間という存在や、人と話をするこは、心を明るくしてくれます。

介護予防フォーラムの開催 ～長生き・幸せ・まちづくり～

健康増進や介護予防のための運動の大切さについてのフォーラムを行います。いつまでも元気でいきいきと楽しい生活を送るため、ぜひご参加ください。

と き 11月12日(土) 13:30～16:00

ところ 総合体育館

内容 ・講演 認知症予防のできる町

～琴浦町から全国へ～

講師 鳥取大学医学部生態制御学講座
教授 浦上克哉 氏

・講演 運動による認知症予防

～コグニサイズのスズメ～

講師 国立長寿医療研究センター
予防老年学研究室 牧迫飛雄馬 氏



浦上氏



牧迫氏



スポーツによる健康増進

現在の社会情勢では、機械の多様化などにより、身体を動かす機会も少なくなっています。そのため、体力の低下や生活習慣病などが発症する危険性が高くなります。

このような問題を解決するため、総合体育館と農業者トレーニングセンターでは、ウォーキングや元気貯筋体操、取り組みやすい軽スポーツなどの種目を選定した体力づくり教室を定期的に開催し、市民の健康づくりを図っています。

ウォーキング
ノルデックウォークで、
健康づくり・町づくり

平日や日中に身体を動かす機会がない人にも、生活の中で運動定着できる気軽で簡単なものとして、「歩くこと」に着目しました。

健康づくりと仲間づくりに加え、町内の身近な場所で開催することで、町の魅力を再発見してもらうことを目的に、琴浦町ノルデック指導者会で、ウォーキングとノルデックウォークを計画しています。

4月より1年間、第2日曜日は、「元気に歩こう琴浦をー」を開催しています。上郷地区からスタートし、これまで成美地区、古布庄地区、以西地区で開催してきました。毎月、各地区公民館に協力を得ながら実施し、「無理なく、歩く楽しさ」を伝え、推進しています。

また、楽しみながら自分たちで健康づくりの輪を広げてもらうため、この取り組みのコースを土台にしながら、今年度中に町内各地区にウォーキングコースを設定することを企画しています。

リニューアル間近 総体トレーニングルーム

健康増進を目的として、総合体育館を運動習慣定着・生活習慣改善のための中核拠点とし、運動機器の充実、環境整備を行います。

ぜひご利用ください。

スポーツで身体を温め、楽しく汗をかきましょう。



いきいき生きるための資本となる、大切な心と身体。
皆さんも、自身の健康づくりに、小さなことからチャレンジしてみませんか？



リオで大奮闘



～感動をありがとう～

命運を分けた“あの一射”

女子ランキングラウンド（予選ラウンド）

団体（日本） 8位 1862点
（川中選手650点、永峰選手621点、林選手591点）
個人（川中香緒里選手）10位 650点（319,331）

女子団体戦決勝ラウンド

1回戦 日本VSウクライナ（予選8位） : 6-2 勝利
準々決勝 日本VS韓国（予選1位） : 1-5 敗退し8位入賞

1回戦は予選8位のウクライナとの対戦。安定した得点をあげて6-2で勝利し、準々決勝へ進みました。準々決勝では、予選1位の韓国（リオデジャネイロオリンピックで団体8連覇達成。個人予選1位～3位を独占した強豪）と対戦。1セットは54-54で1ポイントを取ったものの、2セットは51-57、3セット54-55と1-5で破れ、敗者の獲得ポイントで8位となりました。

女子個人戦決勝ラウンド

1回戦 川中選手VSブラサ選手（ギリシャ）予選55位：7-3 勝利
2回戦 川中選手VSフォルカード選手（イギリス）予選23位：0-6 敗退し順位17位
個人では、1回戦は予選55位のブラサ選手と対戦し、7-3で勝利して2回戦へ。2回戦は予選23位のフォルカード選手と対戦。1セット2本目、川中選手の矢は3点へ。22-26で1セットを失うと、続く2、3セットも得点を伸ばせず、リオデジャネイロオリンピックの戦いを終えました。

琴浦町出身、リオデジャネイロオリンピック 競技日本代表の川中香緒里選手。
日本のエースとして世界の頂点へ挑戦し、団体8位、個人17位という戦績を残しました。メダルには届きませんでしたが、世界を相手に大奮闘しました。

琴浦町の皆さん、こんにちは。今回、リオデジャネイロオリンピックに出場させていただきました川中香緒里です。

結果は、女子団体8位、個人17位でした。

皆さんの期待にお応えできる結果を残せず、本当に申し訳ございません。

メダルを持って帰れなかったことは本当に悔しく、残念です。

まだ今年も国内の試合が残っているので、しっかりと反省し、練習していきたいと思っています。

たくさんのご声援をありがとうございました。



写真提供：雑誌「アーチェリー」



応援団現地応援隊の熱い応援



カオリ、



写真提供：
雑誌「アーチェリー」

応援団現地応援隊報告

中井一郎さん（川中香緒里後援会）

日本を離れ、36時間かけて試合会場に到着。我々応援隊3名と、ミキハウスの小川部長、近畿大学中島部長をはじめとした関係者、林勇気選手の応援団は、川中選手にエールを送りました。セットの間に、現地の観衆も一緒に日本コールで応援できたことは、オリンピックならではの醍醐味でした。

結果的には強敵である韓国に準々決勝で惜敗しましたが、韓国と対戦したチームの中では善戦したと思います。次回の東京五輪では、この経験を元に雪辱を果たしてもらいたいです。

今回、現地の治安などが不安視されましたが、ブラジル鳥取県人会の村信政幸さんと坂下誉一さんの万全のサポートのおかげで、トラブルもなく2泊6日の行程を無事終え、帰国できました。お2人に感謝します。



ブラジル鳥取県人会の人と記念撮影
(左端が村信さん、右端が坂下さん)

川中選手、たくさんの方の感動をありがとうございます。
町民の皆様、関係者の皆様、たくさんのご声援を本当にありがとうございました。
川中選手のアーチェリー競技人生はまだまだ続きます。次の世界大会へ向けて、
そして東京五輪に向けて。
引き続き、川中選手に皆様の温かいご声援をよろしく願っています。

川中香緒里応援団

未来の“カオリ”からのメッセージ

●赤碕SHIPSバレーボールスポーツ少年団

川中さん、リオオリンピックお疲れ様でした。

メダルをとれなかったのは残念ですが、負けていても諦めずに戦っていたところがすごいと思いました。私たちも、諦めずにやり続けることを頑張っていきたいです。4年後のオリンピックに向けて頑張ってください。

●岸本芽衣さん（倉吉東高校2年）

私がアーチェリーを始めたきっかけの1つに、川中選手の活躍があります。テレビで見るプレイ中の真剣な眼差しや、仲間に見せる笑顔がとても印象的でした。

川中選手と同じ赤碕中学校の出身ということもあって、アーチェリーをしていると言うと、「将来は川中選手みたいになってね」と言われ、プレッシャーを感じるのと同時に、もっと頑張ろうと思います。

川中選手には、これからも琴浦町、また、私たちの誇りとして夢に向かって走り続けて欲しいです。

「トウワラからのエール 被災地の復興を願って……」

平成28年熊本地震への支援

復興に役立てて

琴浦町建設協議会から

義援金を贈呈

町長室で7月7日、琴浦町建設協議会から益城町への義援金30万円が贈呈され、同日琴浦町から益城町へ送金しました。

琴浦町建設協議会からは、馬野慎一郎会長、井木敏晴副会長、加登脇孝彦副会長が出席されました。馬野会長は、「1日でも早く被災地を復興させるための一助になれば幸いです」と、被災地の復興を強く願っていました。



(左から) 加登脇副会長、馬野会長、山下町長、井木副会長

被災地の状況を知る

現地へ職員を派遣

被災地への支援のため、琴浦町から2名の職員を熊本県へ派遣しました。6月1日から9日まで益城町へ1名、6月5日から12日まで西原村へ1名派遣し、支援活動に励みました。

益城町では、支援物資の配布や罹災証明の交付申請受付、公費解体申請書類の配布・説明などの業務を行いました。西原村では、がれき搬入の補助を行いました。



益城町 公費解体申請書の配布・説明

被災地では倒壊した建物が多く、撤去・解体も進んでいない状態で、地震の爪痕が深く残っており、自然災害の恐怖を肌で感じさせられました。

被災地では倒壊した建物が多く、撤去・解体も進んでいない状態で、地震の爪痕が深く残っており、自然災害の恐怖を肌で感じさせられました。

防災の大切さを改めて実感するとともに、今起こった熊本県での災害を受け、琴浦町ではどのような防災対策に努めるのかを考えさせられる経験となりました。

琴浦町では、被災地の1日も早い復興を祈っています。



西原村 がれきの搬入

ふるさと納税による

益城町への寄附の代理受付

琴浦町では6月17日から、ふるさと納税を活用した熊本県益城町への寄附の代理受付を開始しています。

ふるさと納税の寄附を受けた自治体は、寄附者に対し寄附証明書を発行するなどの事務手続きを行います。災害が発生すると、被災者の対応や復興業務などで、このような事務手続きが滞ることが予想されます。そのため、琴浦町では支援の一環として、寄附を代理で受け付け、事務手続きを行っています。

寄附金は全額を益城町に送金し、琴浦町からは記念品の送付は行いません。なお、寄附者は通常のふるさと納税と同様に、確定申告などの一定の手続きをすることで税金の控除が受けられます。7月末時点で281件、602万7千円の寄附が全国から集まっており、7月25日には第1回目として100万円を益城町に送金しました。

まちネット×琴浦町共催 コトウラづくりシンポジウムを開催しました



聴衆を引き付け、軽快に話される藻谷氏

地方創生の流れの中、地域に活気を取り戻すために誰がどのように取り組むのかを主体的に考えようと7月12日、琴浦まちづくりネットワーク（まちネット）と町が共催で「コトウラづくりシンポジウム」を開催しました。

「里山資本主義」の著者で（株）日本総合研究所首席研究員の藻谷浩介氏を招き、「藻谷式、琴浦町の可能性を探る」と題した講演と、里山暮らしの楽しさと豊かさを提案する、逆手塾の和田芳治さんを加えたパネルディスカッションを行いました。

講演では、地域の活性化は、交通を便利にすることも職場を増やすことでもなく、若者が戻ってきて子どもが生まれ続けること、誇りを持って地域を残すことであり、豊かな里山資源を感謝しながら活用し、若者を呼び戻す工夫をすることで、琴浦町の将来にも可能性が広がると話されました。

また、昨年度策定した「まちネットアクション&プロポーザルプラン」とその77の行動計画や町の地方創生総合戦略など、官民それぞれがどのように取り組んでいくか、そして、住民一人ひとりがここにしかないものを認め、できることに取り組んでいくことで地域の活力が高まるのではということとを学ぶ機会となりました。



パネラーそれぞれの経験からコトウラづくりを提案

道の駅をきれいに 建設協議会奉仕作業



奉仕作業の様子

町内の建設関係の事業所で組織する琴浦町建設協議会の皆さんが、道の駅「ポート赤碕」で草刈や植栽の剪定など、奉仕作業を行いました。

奉仕作業は8月5日に実施され、21社30名が参加。遊具が設置してあり憩いの場となっているふれあい広場を中心に、草刈機や剪定機械を使って作業を2時間かけて行い、赤碕港や日本海を望む美しい景観となりました。

道の駅は、町内でも有数の集客を誇る施設であり、作業終了後、参加者からは「観光客に気持ちよく利用してもらえれば嬉しい」といった声があがっていました。

最先端技術「陸上循環濾過養殖システム」によるギンザケ養殖場新設



(左から)山下町長、鳥取林養魚場萩原社長、平井知事

琴浦町では今年度、赤碕新港において最先端技術「陸上循環濾過養殖システム」を用いたギンザケ養殖場の新設事業を支援しています。

建設着工に先駆け8月2日、役場本庁舎において、事業主体である（株）鳥取林養魚場（本社：福島県西白河郡西郷村）と、支援する県および町の3者で協定書締結の調印式を開催しました。この協定書に基づき、県と町は、同社新工場の円滑な開設と今秋の操業開始に向けた各種支援を行うこととしています。

問合せ先 農林水産課
☎5517802

3年ぶりに 男女総合優勝 東伯郡民体育大会

第62回東伯郡民体育大会が7月3日、10日、16日、17日、琴浦町を主会場に開催されました。

男子は7年連続、女子は3年ぶりに総合優勝し、念願の男女総合優勝を果たしました。今年から小学生も得点種目となり、20競技1,320名の大選手団と応援団の総合力で勝ち取った優勝です。



開会式に参加した琴浦町選手団

水泳、陸上、卓球、ソフトボール、グラウンドゴルフ、ソフトバレーボールは男女アベック優勝。総合開会式では、郡のスポーツの発展に尽力された人が表彰されました。

スポーツ表彰（敬称略）

体育功労者

藤本睦子（美好）

優良団体

琴浦町体育協会水泳部

みんなで応援しよう

第70回中部地区駅伝競走大会

琴浦町チームも出場します。沿道でのご声援をよろしくお願いします。

と き 9月11日（日）9:30スタート
コ ー ス 赤碓かねちく蒲鉾倉庫前スタート→
逢東6区公民館前（9:48頃）→
北栄→湯梨浜→三朝→
中部建設会館裏ゴール

ガイナレ鳥取 琴浦町ホームタウンデー

と き 10月23日（日）
13:00キックオフ
と ころ チュウブYAJINスタジアム
（米子市安倍）
対 戦 ガイナレ鳥取
VS カターレ富山
そ の 他 ・格安前売りチケット販売有
・現地直行無料応援バスツアー有

第12回琴浦町駅伝競走大会

第12回琴浦町駅伝競走大会（東伯コース）を9月18日に開きます。選手のみなさんに、温かいご声援をお願いします。

部 門 ①大部落の部
②小部落の部
③一般の部
④中学校の部
⑤オープンの部

大会日程・通過予定日時

開会式	9:00	総合体育館前
スタート	10:00	まなびタウン駅南駐車場
2区	10:10	伊勢野公園
3区	10:15	杉下
4区	10:21	大法
5区	10:26	杉地
6区	10:36	大杉
7区	10:43	ライスセンター
8区	10:48	三保
ゴール	10:51	総合体育館駐車場入口



参加しよう

バスケットの好きな人集まれ！バスケットボール大会

と き 10月30日(日)・11月13日(日)・12月11日(日)
 と ころ 総合体育館
 種 目 男子の部 1部、2部、3部
 女子の部 参加チームによるリーグ戦
 参加資格 町内在住者および在勤者
 参加費 1チーム1,000円
 申込締切 9月16日(金)

元気に歩こう 琴浦を in 下郷

と き 9月11日(日) 9:30
 集合場所 下郷地区公民館
 コース 下郷地区公民館→松井→
 光好カントリー倶楽部入口→出発点
 バス 役場分庁舎 9:00→
 役場本庁舎 9:10→下郷地区公民館
 持ち物 飲み物・タオル・帽子・雨具・飴など
 その他 動きやすい服装・靴で参加ください
 当日各集合場所に直接集合ください
 小雨決行・荒天中止(8:00判断)
 次回 10月9日(日) 安田地区で開催します

体力づくり教室

スポーツ推進委員と一緒に、楽しく体力アップ。
 と き・ところ 20:00~21:00

9月29日(木)	旧古布庄小学校体育館
10月6日(木)	旧以西小学校体育館
10月13日(木)	総合体育館
10月20日(木)	農業者トレーニングセンター
10月27日(木)	

内 容 スポンジテニス・ソフトバレーボール
 その他 参加無料・用具の準備は不要
 参加しやすい会場へお越しください
 中学生以下は保護者同伴

秋季テニス大会

と き 9月18日(日) 9:00
 と ころ 赤碕総合運動公園テニスコート
 参加資格 町民および町内在勤者
 参加費 1人300円
 申込期限 9月14日(水)
 その他 当日の参加者でチームを作ります

秋季ソフトボール大会

と き 9月25日(日) 雨天中止
 開会時間は代表者会議で決定します
 と ころ 東伯総合公園多目的広場・野球場
 申込締切 9月16日(金)

月に1度のナイトスポーツデイ

と き 9月7日(水) 19:30~20:30
 と ころ 農業者トレーニングセンター
 内 容 バウンスポール
 申 込 直接会場で受付

第2期体育施設スポーツ教室

と き 9月26日(月)~11月30日(水) 9:30~
 と ころ・内容

	総合体育館	農業者トレーニングセンター
月	元気貯筋	
火		琴浦体操&ペタンク
水	レクリエーションスポーツ	健康体操
木	元気貯筋	気軽にウォーキング
金	ノルディック ウォーキング	

参加費 無料
 持ち物 飲み物、タオル、屋内シューズ
 その他 事前申込不要
 休日や町行事と重なる日は休み

体育施設 夜間利用調整会

(10・11・12月分)

●赤碕中学校区

と き 9月15日(木)
 午後6時~

と ころ 農業者トレーニングセンター
 対象施設 農業者トレーニングセンター、赤碕グセンター、勤労者体育センター、赤碕地区各学校の体育館・グラウンド

●東伯中学校区

と き 9月21日(水)
 午後6時~

と ころ 総合体育館
 対象施設 総合体育館、東伯勤労者体育センター、東伯地区各学校の体育館・グラウンド

問合せ先

総合体育館 ☎52-2047

農業者トレーニングセンター

☎55-2707



各地区料理教室開催のお知らせ

●下郷地区「男の料理教室」

と き 9月10日(土) 18:00~21:00
 ところ 下郷地区公民館
 その他 まちの保健室を同時開催
 問合せ先 下郷地区公民館 TEL53-1886

●成美地区「薬膳料理教室」

と き 9月11日(日) 10:00~
 ところ 成美地区公民館
 参加費 1,000円
 申込・問合せ先 成美地区公民館 TEL55-2316

●浦安地区「プロに学ぶ料理教室」

と き 9月14日(水) 9:00~13:00
 ところ 浦安地区公民館
 講師 鳥取県日本調理技能士会所属の料理人
 問合せ先 浦安地区公民館 TEL52-2796

●赤碕地区「男の料理教室」

と き 9月22日(木) 13:00~19:00
 ところ 赤碕地区公民館
 その他 男女共同参画講演会を同時開催
 問合せ先 赤碕地区公民館 TEL55-2149

浦安地区「ステンドグラスでナイトランプ教室」

琴浦町出身のガラス工芸家 大谷浩さん(日吉津村)を講師に迎え、ナイトランプを作ります。

と き 9月10日(土)
 13:00~16:00
 ところ 浦安地区公民館
 参加費(材料費) 2,000円
 定員 10人
 問合せ先 浦安地区公民館 TEL52-2796



上郷地区「アーティフィシャルフラワー教室」

生花をリアルに再現し、素敵にアレンジします。

と き 9月17日(土)
 19:30~21:00
 ところ 上郷地区公民館
 講師 藤戸命子さん
 (ぱんだすみれ・倉吉市)
 参加費(材料費) 2,000円
 問合せ先 上郷地区公民館 TEL52-3066



各地区町民運動会のお知らせ



各地区運動会	とき・ところ	問合せ先
以西地区町民運動会	9月25日(日) 12:00 旧以西小学校グラウンド	以西地区公民館 TEL55-7550
安田地区町民運動会	9月25日(日) 12:30 旧安田小学校グラウンド	安田地区公民館 TEL55-1848
赤碕地区町民運動会	10月2日(日) 8:30 赤碕小学校グラウンド	赤碕地区公民館 TEL55-2149
成美地区町民運動会	10月2日(日) 8:30 船上小学校グラウンド	成美地区公民館 TEL55-2316
八橋地区町民運動会	10月2日(日) 8:30 八橋小学校グラウンド	八橋地区公民館 TEL52-2564
浦安地区町民運動会	10月2日(日) 9:00 浦安小学校グラウンド	浦安地区公民館 TEL52-2796
下郷地区町民運動会	10月2日(日) 9:00 聖郷小学校グラウンド	下郷地区公民館 TEL53-1886
上郷地区町民運動会	10月2日(日) 9:00 上郷地区公民館グラウンド	上郷地区公民館 TEL52-3066
古布庄地区町民運動会	10月2日(日) 8:30 古布庄運動広場	古布庄地区公民館 TEL57-2004



町民運動会を9月から10月にかけて、各地区で開催します。お誘いあわせてご参加ください。

運動会ボランティアを募集します

中学生・高校生の皆さん、運動会のスタッフとして活動してみませんか?

参加のお申し込み・お問い合わせは各地区公民館へご連絡ください。

※雨天の場合、以西地区・安田地区町民運動会は体育館で実施します。

町全体で取り組んでいる「**ことうら10秒の愛**」について、シリーズで紹介し、子育てについて考えていきます。



～やさしさの貯金～

▶10秒の愛って？

この言葉は、忙しい毎日の中で忘れがちな子どもとのふれあいについて、10秒ほどのささやかな時間でも「それぞれの家庭にあったやり方で、毎日、子どもと向き合う時間を作ろう」という子育ての合言葉です。

子どもたちの10秒の愛川柳

昨年度、琴浦町内の小中学生を対象に川柳の募集を行ったところ、たくさんの応募がありましたので、ご紹介いたします。応募いただいた皆様、ありがとうございました。

お母さんとの宿題、分らないところがあつたら教えてくれて嬉しかった。久しぶりに一緒にしたときは、すごく楽しかった。

**ふしぎだな かあさんと
しゅくだい たのしいよ**
(小学校2年生)

この幸せは当たり前じゃない。

**幸せは 気付かなくても
ここにある(中学校1年生)**

誰かに怒られた時に、「こんなことは絶対にしては行かない」と覚えて成長すると思つたから。

**おこられて 成長していく
人生は**
(中学校1年生)

毎朝ごはんを食べるけれど、味が良くないものも、なぜか食べられることがある。やっぱり愛情が1番なのかなと思つたから。

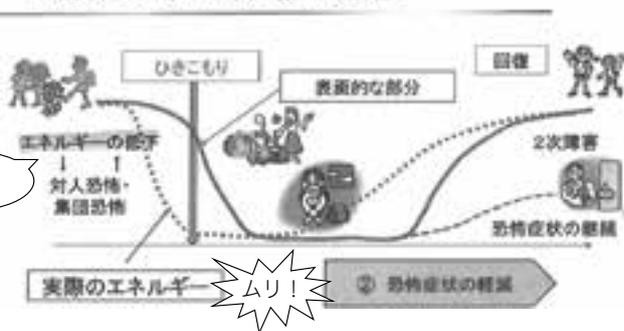
**朝ごはん 愛情1番
味2番**
(中学校1年生)

シリーズことうら教育

学校に行きたくないなあ…

夏休みが明けて、こんな気持ちになったことはありませんか？親として、子どもたちのいろいろなサインや言葉に耳を傾け、寄り添っていくために、不登校についてご紹介します。

不登校・ひきこもり支援の経過



エネルギー低下のサイン

- 家に帰ってから元気がない
ぐったり、イライラ、ぼんやり
- 寝つけない、なかなか眠れない
- 休みの日は何もせずにダラダラと過ごす
- 知っている人と会うことを避ける
- 何事にも関心がおきない など

子どもたちに共通すること

- ・理由は明確ではない
- ・自分に自信がない
- ・とても傷つきやすい
- ・集団や対人関係が苦手
- ・感性が鋭く、基本やさしい
- ・自分の思いや気持ちを上手く表現できない



親として気をつけたいこと

- ・原因を探したり、親が決めたリしない
- ・「学校に行け」「勉強しろ」と言わない
- ・学校を信用しない
- ・親が不幸だと思う
- ・親が子どもを否定する
- ・子どもを変えようとする

大切なのは

家庭は安心な場所

そのために、親としてどのように関わると良いのかを次回ご紹介します

参考資料 原田豊氏講演
あした、また学校で
(鳥取県教育委員会)

毎月シリーズで、
隊員たちの日常をお届けします。

テッテッテレ♪

協力隊！ ピヤナイトスクーフ

このコーナーは、地域から寄せられた依頼にもとづいて、地域おこし協力隊員たちが野にはなたれ、世のため、人のため、琴浦町を中心に、この世のあらゆる事どもを徹底的に追求するコーナーである。

オスソワケ

河島 匠 隊員

巷で大人気！いまや町報の看板の協力隊！
じゃないとスクーフ。第5回は、河島がお送り
します。

私が琴浦町に引っ越して最もびっくりしている
こと、それは「オスソワケ」文化です。

兵庫県に住んでいた頃は「オスソワケ」で何
かを貰うことは、ほとんどありませんでした。
ところが、琴浦町に来てからというもの、とん
でもない量の野菜や食べ物を「オスソワケ」し
てもらえます。夜もいい時間になり、居間で
ポロっとしていると「河島クーン。野菜あげ
るー」と、ご近所さんが段ボール箱いっぱい
の野菜も持つてきてくれるではないですか。一人
暮らしで野菜不足…いや、食糧難の私には、ご
近所さんが神様に見えました。

「農家の多い琴浦町だからなのかなあ…」と
思ったりもしましたが、違つ気がします。それ
は「オスソワケ」の文化があるからに違いない。
こうやって「オスソワケ」をし合い、助け合っ
ているのではないだろうか…。



ご近所からいただいた山盛り野菜

この町の人たちからいただいた「オスソワ
ケ」。自分も琴浦町の
「オスソワケ文化」に
隠された、人間の良さ
をたくさんの人たちに
伝えていけるような地
域おこし協力隊になり
たい。

シリーズ福祉 外出支援サービス

【サービスの内容】

バスや列車などの公共交通機関を利用することが困難な高齢者に対
して、自宅から医療機関の送迎を支援します。

【対象者】 次の全てに該当する人

- ① 65歳以上で、要介護・要支援認定を受けていない人
- ② 一人暮らし高齢者または高齢者世帯およびこれに準ずる世帯
- ③ 公共交通機関の利用が困難な人

【利用区間・利用回数】

- ・ 利用回数は1カ月あたり6回まで
(片道を1回として換算)
- ・ 送迎は自宅から医療機関まで

【利用料】 1回(片道)

0～5 km	3000円
5～10 km	7000円
10～15 km	11000円
15～20 km	15000円
20～25 km	19000円
25～30 km	22000円
30～35 km	26000円
35～40 km	32000円
40～45 km	38000円
45～50 km	44000円

※同居家族がある場合は、2000円の加算になります。

【サービスを提供するところ】 琴浦町社会福祉協議会

【申込・問合せ先】 福祉あんしん課 ☎52-1706





kotoura Newsletter

このコーナーでは毎月、英語指導助手によるエッセイを、英語と日本語で掲載していきます。

From **Ryan Marshall**

文/ライアン・マーシャル

(東伯中学校英語指導助手)



思い出すものしかない

3年前、鳥取空港から出発した車の窓から、今ではおなじみの琴浦町の道を見渡しながら、私はこの町での生活の可能性を思い描いていました。今、その日の私のうぶな野心を思い出すと驚きます。先生として、そして琴浦町民としての日々を彩った、数えきれない体験を全く想像できませんでした。私の心には、琴浦町で体験した、人生を変える出来事や出会いの思い出が深く刻まれています。この3年間の遺産は消えないと信じています。

「我々人間は思い出すものしかない」という言葉があります。溢れるほどたくさん思い出に残ることを、たくさんの人と一緒に体験したので、どんなに長い時間が経過しても、私たちの絆は絶対に消えません。

We Only Have What We Remember

Three years ago, surveying the now-familiar streets of Kotoura from the window of a van as I was shuttled into town from Tottori Airport, I became lost in imagining the potential of my time here. I look back on that day now and wonder at my naïve ambition. Nothing could have prepared me for the wealth of experiences I would have as a teacher and community member in this town or the things we would accomplish together. Over the years, my heart has been stamped with remembrances of the life-changing events and encounters that I have had here in Kotoura. I am certain that the legacy of that time will not. We only have what we remember; I leave you with this assurance that no matter how much time may pass, given such indelible memories as these we've made together, we can never be parted.

Welcome

町内中学校の英語指導助手として活躍されたライアン・マーシャルさんとジョシュア・フォルカーソンさんが、8月初めにカナダとアメリカへそれぞれ帰国されました。

後任者として、新たにトロイ・フリードマンさん(東伯中学校勤務)と、ヘイリー・ロスキーさん(赤碕中学校勤務)が着任されました。2人は町内の小・中学校、保育園などで、英語の授業や国際理解を深めるためのお手伝いをします。

新しい英語指導助手が着任



(左から) トロイ・フリードマンさん、ヘイリー・ロスキーさん

よろしくおねがいします

結核・肺がん検診を 受けましょう



注意事項

① 受診票の問診欄を必ずご記入ください。

② レントゲン撮影時の服装は、薄い無地のTシャツか肌着が良いです。次の服装では撮影できません。

【ボタン・金貝・フアスナー・刺繍・アップリケ・発泡プリントのついている服、ブラジャーなど】

③ 検診を受けない場合はその理由を受診票に記入し、子育て健康課または分庁総合窓口係にお返しください。

④ 検診日程表の指定日にご都合が悪い場合は、ご都合の良い会場を受けていただくことができますので、直接会場へお越しください。

問合せ先

子育て健康課
☎ 52-1705

対象者

○ 結核・肺がん検診

65歳以上

○ 肺がん検診 40歳以上

〈検診料金〉

対象	レントゲン検査	痰検査 (ハイリスク者のみ)
65歳以上	無料	400円
40歳～64歳	300円	800円

※ハイリスク者とは、50歳以上で〔喫煙年数×1日の喫煙本数〕が600以上の人です。
※年齢は平成29年3月31日現在です。

命を守る大切な検診 を受けてください

日本では、がんで亡くなる人のうち、「肺がん」で亡くなる人が最も多く、男女別では、男性で第1位、女性で第2位を占めており、年々死亡者数は増加しています。また、40歳以降で肺がんにかかる人が増えています。

40歳になったら必ず検診を受けましょう。

検診を受けて いつまでも 健康な歯



歯周疾患検診が 始まります

40歳代から急激に多くなる歯周病は、成人が歯を失う最大の原因です。

歯周病の恐ろしさは、自覚症状がないままに進行していくことにあり、歯茎からの出血など、自覚症状が出る頃にはかなり進行している可能性が高いです。

検診が無料で受けられる今こそ、歯周病から歯を守るチャンス。皆さんの健康管理にぜひ検診をご活用ください。

対象者 40～59歳の人

(昭和32年4月2日～

昭和52年4月1日生まれの人)

実施期間 9月1日(木)～

平成29年1月31日(火)

費用 無料

※ただし、検診後に治療などが必要となった場合の費用は自己負担となります。

また、検診と同日に治療などを受けると、検診が保険診療扱いとなり、有料となります。

実施医療機関

中部地区の歯科医院

問合せ先 子育て健康課

☎ 52-1705



眠れていますか？

9月10日～16日は

自殺予防週間



「ものごとを悲観的に考えてばかりいる」、「憂うつ、意欲が無い、やる気が起きない、考えがまとまらない」などの症状が続くようなら「うつ病」が始まっている可能性があります。単に睡眠導入剤だけでなく、抗うつ薬などの治療が必要になってきます。

眠れない日が2週間以上続いたら、1人で悩まず、早めに相談をしましょう。

【相談先】

- 鳥取県立精神保健福祉センター

- ☎0857-21-3031

- 中部総合事務所福祉保健局

- ☎23-3147

- 鳥取いのちの電話（毎日）

- ☎0857-21-4343

- 自殺予防いのちの電話

- ☎0120-738-556

うつ病のおよそ90%の人に不眠が見られるといわれています。

うつ病では、なかなか寝付けない「入眠障害」だけでなく、夜中に何度も目が覚める「中途覚醒」や、朝早くに目が覚めてしまう「早朝覚醒」、ぐっすりとした感じがしない「熟眠障害」など、様々な不眠の状態が見られます。

不眠のほかにも「好きだったものに関心がなくなる」

臨時福祉給付金と障害・遺族基礎年金受給者向けの年金生活者等支援臨時福祉給付金が支給されます

消費税引き上げによる低所得者への負担軽減のため、暫定的・臨時的な措置として臨時福祉給付金が支給されます。

支給対象者

- 臨時福祉給付金

平成28年度の町民税（均等割）が課税されていない人。ただし、ご自身を扶養している人が課税されている場合や、生活保護制度の被保護者となっている人は除きます。

- 障害・遺族基礎年金受給者

- 向けの年金生活者等支援臨時福祉給付金

臨時福祉給付金の該当者の中で、4月または5月に障害年金、遺族年金を受給された人。

※ただし、今年の5月から7月に実施した「年金生活者等支援臨時福祉給付金（ひとり3万円）」を受給された人は、対象になりません。

給付額

- 臨時福祉給付金

ひとり3千円

- 障害・遺族基礎年金受給者向けの年金生活者等支援臨時福祉給付金

ひとり3万円

申請場所

福祉あんしん課（福祉事務所）・分庁総合窓口

※基準日（1月1日）に琴浦町に住民登録がなかった人は、基準日に住民登録されていた市町村が申請先となります。

申請に必要なもの

- 申請書・認め印
- 該当者全員の運転免許証
- または健康保険証（本人確認ができるもの）

申請受付

10月3日（月）～平成29年1月31日（火）

午前8時30分～午後5時15分

※土日祝祭日を除く

申請・問合せ先

福祉あんしん課 ☎52-1715

献血にご協力をお願いします

全血献血を次の日程で実施します。皆さんのご協力をお願いします。

とき	受付時間	ところ
9月8日（木）	14:00～16:00	鳥取東伯ミート(株)
	16:30～17:30	(有)赤碕清掃

○献血カードまたは本人確認できる運転免許証、保険証をご持参ください。

○服薬中の人は、問診の際に薬品名の入力が必要です。**お薬手帳など、お薬の名前がわかるもの**をご持参ください。

○献血は、各種健診や健康教室などに参加して集めたポイントで応募すると「ことうら商品券」がもらえる「ことうら健康ポイントラリー事業」の対象事業です。

問合せ先 子育て健康課 ☎52-1705



WTC琴浦グルメdeめぐるウォーク 参加者募集

とき 10月15日(土) 8:50~15:00

主会場 東伯総合公園サッカー場

グルメ・健康・観光・歴史をコラボしたウォーキングイベントです。今年是世界大会であるワールドウォークフェスタの1コースとして位置づけています。

お子様へのおやつプレゼントや琴浦特産品のあたる抽選会を実施します。ぜひご参加ください。

○コース

7キロ 潮風を感じる『琴ノ浦コース』

※3.5kmの中間地点からバスで主会場へ戻れます。(お子様向け)

※大山滝コースは定員に達したため、締め切らせていただきました。

※当日、沿道でイベントを盛り上げていただける団体なども大募集します。

下記実行委員会までご連絡ください。

○参加料(事前申込)

1日のみ 一般1,000円 学生500円 ※詳細は申込用紙をご覧ください。

○申込用紙設置箇所

琴浦町観光協会・子育て健康課・図書館本館 他

○申込期限 9月15日(木)

○問合せ先

NPO法人未来 ☎27-0101 琴浦グルメdeめぐるウォーク実行委員会 ☎55-7801



過去3年間の参加者への
アンケート結果の満足度

92%!

ホームを に!

販売促進と定住による人口増加を図
権付土地を受け付けています。

んか?

が一般的ですが、定期借地権付土地は、
ができる方法です。初めに、琴浦町に借
の賃料を支払うことにより、51年間の借

契約終了後に土地を更地にして琴浦町に

ふとこ
霊峰大山の懐
〈山陰道へ2分〉
きらりタウン
赤碕

土地面積

193.25㎡~509.18㎡

土地価格

1坪当たり55,000円~
3,951,000円~9,521,000円

定期借地権の月額賃料

2,800円~9,800円

問合せ先

鳥取県住宅供給公社
赤碕販売所 ☎ 55-5130



来年度開塾

琴浦次世代育成塾

地方創生が叫ばれる中、町では、ふるさと創生・琴浦次世代育成塾（仮称）を企画・検討することになりました。これは、若い年代のうちからいろいろな経験や人との関わりを通して、人間力や実行力を育成し、将来、その力を発揮して活躍できる人を育てようというものです。6月にまちづくりで活躍する人や有識者などで構成する企画委員会を立ち上げ、来年度からの実施を目指して計画しています。

この塾は、町内の小学校高学年を対象とし、単なるリーダー育成や学習塾ではなく、礼儀作法やコミュニケーション能力を育てるための活動、また、地域の自然や歴史を教材として郷土愛を育むといった、琴浦町ならではの学びができるように検討していきます。

この取り組みについて、町民の皆様のアイデア、ご意見などを自由に寄せください。また、この事業に賛同し、企画から関わっていただける意欲ある講師を募集していますので、興味をお持ちの人は左記にご連絡ください。

問合せ先 企画情報課

TEL 52-17008 FAX 49-00000



『琴浦の栗』

ぼろたん祭



とき 9月18日（日）10:00～13:00

（売り切れしだい終了）

ところ アプト（セントラルコート）



切れ目を入れて加熱すれば、鬼皮・渋皮がポロッとむける栗「ぼろたん」。皮をむく手間がかからず、香りもよい新品種の栗です。琴浦町では、遊休農地対策として「ぼろたん」の栽培を推奨しています。琴浦の栗「ぼろたん」を使ったスイーツやごはんものを1日限定で販売します。

生栗の販売もします。ぜひお越しください。

出店者 琴浦栗生産部、あぶい蒲鉾、大山乳業農業協同組合、味処楽、ケーキセラールドー、キッチン&カフェブランタン、ウィーン菓子リンツ

問合せ先 農業委員会事務局 TEL 55-7809



国指定特別史跡

「斎尾廃寺跡」のある

白鳳の郷

つきのした
槻下住宅団地

土地面積

167.97㎡～271.75㎡

土地価格

1坪当たり88,000円～

4,826,000円～7,809,000円

定期借地権の月額賃料

3,900円～7,600円

問合せ先

琴浦町土地開発公社

TEL 52-2111

夢のマイ 現実

きらりタウン赤碕と槻下住宅団地の
ため、土地の分譲および定期借地
夢のマイホーム暮らしをしてみませ

「定期借地権付土地」とは

マイホームは土地と建物を購入するの
土地を賃貸することで一戸建ての持ち家
地保証金100万円を預託し、その後月々
地権を設定する制度です。

※契約時にお預かりする借地保証金は、
返却することでお貸しします。

図書館子ども向け映画会

作品 『劇場版ムーミン パペット・アニメーション ムーミン谷の夏まつり』
とき 9月10日(土) 13:30~15:00
ところ まなびタウンとうはく3階
ハイビジョンシアター
問合せ先 琴浦町図書館 ☎52-1115

募集

町営住宅などの入居者募集

- 募集の住宅
 - 町営住宅
 - (1次募集) 槻下第2団地1戸、槻下第3団地1戸、船望台団地1戸、きらり団地1戸
 - (2次募集) 一里松第1団地1戸
 - 改良住宅(2次募集) 上野団地1戸
 - 特定公共賃貸住宅 とうはくハイツ6戸
(世帯向け4戸、単身向け2戸)
 - その他 コーポラスことうら2戸
- 入居の条件
 - 町営住宅
 - 月額所得158,000円以下(改良住宅は114,000円)
 - 同居親族があること、住宅に困窮していること
 - 特定公共賃貸住宅
 - 月額所得158,000円以上487,000円以下
 - コーポラス 住宅に困窮していること
 - 共通 市区町村税などに滞納がないこと
暴力団員でないこと
- 家賃(月額)

一里松第1団地	19,900円~29,600円
槻下第2団地	25,500円~38,000円
槻下第3団地	25,800円~38,400円
船望台団地	20,300円~30,200円
きらり団地	25,200円~37,500円
上野団地	8,500円
とうはくハイツ	世帯向け 48,000円 単身向け 25,000円
コーポラス	4階:22,000円
- 募集期間 9月1日(木)~15日(木)
- 抽選日時 9月26日(月) 9:00
- 入居可能日 10月1日(土) 予定
※入居手続き完了後
- 申込・問合せ先 建設課 ☎55-7805

催しもの

食のつぼ琴浦物産フェアin東京

琴浦町の特産品を集めて、東京の新橋にあるアンテナショップで物産フェアを開きます。

本町にゆかりのある首都圏にお住まいの人などがおられましたら、ぜひご案内ください。

とき 9月10日(土) 12:00~18:00
9月11日(日) 10:00~17:00

ところ とっとり・おかやま新橋館
(東京都港区新橋1丁目11番7号)
2階 催事スペース

問合せ先 商工観光課 ☎55-7801

塩谷定好写真記念館 「Ringen写真展-Healing-」の開催

町内在住の写真家Ringenさんの写真展を開催します。自然からの癒しをテーマとした写真作品を展示しますので、ぜひお越しください。

とき 9月14日(水)~26日(月)
9:00~16:00(休館日は火曜日)

ところ 塩谷定好写真記念館

問合せ先 塩谷定好写真記念館 ☎55-0120

寿大学一般教養コースの開催

9月の寿大学は、町外見学を開催します。

とき 9月27日(火)

見学先 若桜鉄道若桜駅周辺、響の森

※申し込みキャンセルは9月13日(火)までにご連絡ください。それ以降の申し出は、参加費の返金できませんのでご注意ください。

問合せ先 社会教育課 ☎52-1161

楽しもう!豊かな自然と大山滝

大山滝周辺の自然を楽しみつつ、森林の重要性などを学ぶ、自然観察会が開催されます。

とき 10月23日(日) 10:00~15:00

ところ 一向平キャンプ場~大山滝

募集人数 30名(先着順)

その他 事前申し込みが必要です

問合せ先 林野庁 鳥取森林管理署
☎050-3160-6125

9月 カウベルホールの催しもの

琴浦で知る小泉八雲、幽玄の世界

地域の演奏家による、小泉八雲原作「鳥取のふとん」と「貝殻節」や、和楽器ユニットおとぎによる「耳なし芳一」他おとぎオリジナル曲を演奏します。小泉八雲ゆかりの地琴浦町で幽玄の世界をお楽しみください。(全自由席)

と き 9月24日(土) 15:00～

ところ カウベルホール

出演 和楽器ユニットおとぎ・語琵琶音・打吹三曲邦楽会・山内謙一・山内有二・田鍬和孝・ザ・ラニアルコーラス・響けカウベル合唱団

料 金 一般2,500円(前売り2,000円)
学生500円

その他 未就学児入場不可・無料託児有(要予約)
無料シャトルバスを運行します
[行き]JR赤碕駅(13:45)ー役場分庁舎(13:50)
ーJR八橋駅(14:00)ーJR浦安駅(14:10)ー
役場本庁舎(14:20)ーカウベルホール(14:30)
[帰り]公演終了後出発

Karate Chops カウベルロビーライブ

日本を代表するジャズドラマー江藤良人さん、大野雄二ルパンティックで長年共演したベーシスト井上陽介さん、全てのサクソプレイヤーが絶賛する田中邦和さんのコードレストリオは、ジャズのみならず、ロック、ソウル、ボサノヴァなど、それぞれの曲のエッセンスを濃密に楽しむ術を聴かせてくれます。大人の音楽をご賞味あれ。(全自由席)

と き 9月17日(土) 18:00～

ところ カウベルホールスマイルギャラリー

料 金 一般3,000円 学生500円

カウベル元気者教室

カウベル元気者教室は、性別や年齢、身体状況を問わず、誰もが健康寿命を伸ばすために参加できる、楽しい教室です。

合唱教室では、季節の歌などに合わせて一緒に歌い、ダンス教室では、基本動作の指導を受けながら、無理なく踊ります。

と き 「ダンス教室」9月9日(金)
「合唱教室」9月29日(木)
14:00～15:00

ところ カウベルホールスマイルギャラリー

講師 「ダンス教室」佐分利育代先生
「合唱教室」ザ・ラニアルコーラス

参加費 無料

その他 事前申込が必要・車椅子での参加歓迎

琴浦町観光ガイドの会研修会

町の観光ガイドをしてみませんか?

町の観光に興味のある町民の皆様、お気軽にお申し込み下さい。

とき・ところ

10月20日(木) 鳥取市鹿野町

10月27日(木) 八頭郡智頭町

いずれも8:30～16:00

内 容 各観光地のガイドを受け、知識を深めるとともに、各スポットの魅力を堪能します。※どちらかのみ参加も可能

問合せ先 商工観光課 ☎55-7801

お知らせ

同和問題講演会の開催

同和問題を正しく理解し認識を深めていただくため、講演会を開催します。

と き 9月26日(月) 19:30～21:00

と ころ 赤碕地域コミュニティーセンター
(役場分庁舎)2階 多目的ホール

演 題 人権文化豊かなまちづくりに向けて
～阪神・淡路大震災が教えたもの～

講 師 中尾由喜雄さん

(全国隣保館連絡協議会 常任顧問・事務局長)

問合せ先 人権・同和教育課 ☎52-1162

社会生活基本調査の実施

総務省統計局(鳥取県)では、10月20日現在で社会生活基本調査を実施します。

この調査では、国民の生活時間の使い方や様々な活動状況を調べ、暮らしや社会のための基礎資料として活用します。10月上旬から中旬にかけて、調査員が調査をお願いする世帯に伺います。

調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願いします。

調査地区 逢東7区、八反田、宮場、八橋1区西、
竹内、赤碕金屋

問合せ先 商工観光課 ☎55-7801

9月の定例無料相談

●行政相談

内 容 役所の仕事やサービス、各種制度の手続きに関する困りごとやご意見、ご要望

【社会福祉センター】

と き 9月21日（水） 9:00～11:00

【老人福祉センター】

と き 9月29日（木） 13:30～15:30

問合せ先 総務課 ☎52-2111

●夜間納税相談（あらかじめご連絡ください）

内 容 納税に関すること

と き 開庁日の夜間 おおむね19:30まで

と ころ 役場本庁舎

問合せ先 税務課 ☎52-1712

●人権相談

内 容 人権問題全般

【以西地区公民館】

と き 9月9日（金） 9:00～11:30

【下郷地区公民館】

と き 9月23日（金） 9:00～11:30

問合せ先 人権・同和教育課 ☎52-1162

●健康相談

内 容 身体とところの健康に関する相談

と き 9月12日（月） 9:30～10:30

と ころ 保健センター

問合せ先 子育て健康課 ☎52-1705

●農家相談

内 容 農地・農業問題全般

と き 9月6日（火） 9:00～12:00

と ころ 農業委員会事務局

問合せ先 農業委員会事務局 ☎55-7809

●中部消費生活センター定期巡回相談

内 容 消費トラブルなど消費生活全般

と き 9月8日（木）、21日（水）

8:30～17:00

と ころ 役場本庁舎 相談室

問合せ先 町民生活課 ☎52-1703・52-1707

●多重債務・法律相談会

内 容 クレジット、消費者金融、ヤミ金融、各種ローンの相談

と き 9月15日（金） 13:30～16:00

と ころ 倉吉未来中心2階 セミナールーム

予 約 電話予約（先着順、定員で受付終了）

問合せ先 中部消費生活センター ☎22-3000

9月9日は救急の日 救急医療週間

9月9日が「救急の日」、9月4日から10日までが「救急医療週間」です。救命手当、救急車の正しい利用法など、救急業務についての正しい理解と認識を深めていただく週間です。

琴浦消防署では、応急手当講習会（人工呼吸・胸骨圧迫など）の申し込みを随時受け付けています。講習を希望される人は、下記へご連絡ください。

問合せ先 琴浦消防署 ☎52-3346



ありがとうございます

ふるさと未来夢寄附金へのお礼

■平成28年度の寄附の状況（平成28年7月31日現在）

寄附金の額 66,610,010円

ご寄附いただいた人 3,049人

ご寄附いただいた人のうち、希望された人のご芳名とご住所（都道府県名のみ）は、ホームページに掲載させていただいております。HPアドレス

<http://www.kotoura-furusato.jp/>

ふるさと納税は税金控除対象です。確定申告により税金の軽減が図られます。

寄附金は積み立てた後、町事業に活用させていただきます。

町外在住のご親戚・お知り合いの人に、この制度をぜひご紹介ください。

問合せ先 総務課 ☎52-2111

有料広告



太陽の恵みを
たっぷり浴びた

完熟もぎ梨 無袋梨

エコ・ファーマー **犬飼農園**

琴浦町大字笠見字萩野792-68
TEL/FAX 0858-53-2340

●心の健康相談

内 容 心の不調の相談に精神科医が対応
と き 9月8日(木) 15:30~17:00
予 約 電話予約のうえ事前面接を実施
問合せ先 鳥取県中部総合事務所福祉保健局
☎23-3147

●女性法律相談

内 容 法律上の助言を希望する女性相談者に弁護士が対応
と き 9月21日(水) 10:00~12:00
と ころ 鳥取県中部総合事務所福祉保健局
予 約 電話予約のうえ事前面接
問合せ先 鳥取県中部総合事務所福祉保健局
☎23-3152

●教育相談会

内 容 専門医による教育に関する相談
と き 9月8日(木) 13:00~17:00
9月21日(水) 14:00~16:00
と ころ 中部総合事務所
予 約 前々日の正午までに電話予約
問合せ先 鳥取県教育センター教育相談課
☎0857-28-2322

●行政書士相談(当日受付、先着順)

内 容 相続、遺言、契約書の作成など
と き 9月16日(金) 15:00~19:00
と ころ 琴浦町図書館本館 相談室
問合せ先 琴浦町図書館 ☎52-1115
鳥取県行政書士会 ☎0857-24-2744

●もの忘れ相談(予約制、前日まで)

内 容 認知症専門医師によるもの忘れ相談
と き 9月6日(火)
と ころ 役場分庁舎13:30~ 役場本庁舎15:30~
問合せ先 福祉あんしん課内
地域包括支援センター☎52-1715

社会福祉協議会の無料相談

予約・問合せ先 琴浦町社会福祉協議会
☎52-3600

●心配ごと相談

内 容 日常生活での困りごとなど
【社会福祉センター(東伯本所)】第1水曜日(祝日除く)
と き 9月7日 9:00~11:00
【老人福祉センター(赤碕支所)】第3木曜日(祝日除く)
と き 9月15日 13:30~15:30

●法律相談

司法書士が対応します
内 容 法律全般
と き 9月28日(水) 13:30~15:30
と ころ 社会福祉センター(東伯本所)
予 約 電話予約(先着順、定員で受付終了)

かんたんな手話 vol.28

シリーズ

秋の風が吹く季節になりました。今回は“十五夜お月様がきれいですね”の手話をやってみましょう。

手話は、「手で表すことばで、目で見ることば」です。顔の表情も付け加えながらやってみましょう。

十五夜お月様がきれいですね

十



1 人差し指を曲げる。

五



2 親指を伸ばし、ほかの4本は握る。

夜



3 手のひらを前に向けた両手を、顔の前で左右から交差させる。目の前が暗くなる様子を表す。

お月様



4 右手の親指と人差し指をくっつけ、下げながら離す。三日月の一部をイメージする。

きれい



5 手のひらを上向きにした左手に右手のひらをのせ、右に滑らせる。汚れがなく滑らかな様子を表す。

ですね



6 両手の親指と人差し指を開いて構え、指先をくっつける、離すを2回繰り返す。

一今月の職員一
税務課

梅津 欣喜

評価・固定資産税
(償却)の担当を
しています

まちの魅力をパジャリ！ ことうらスナツポ

平成27年度に実施した「いいね！ことうら」写真コンテストでは、多くの素晴らしい作品が寄せられました。その作品のうちいくつかをご紹介します。

【作品名】 聖郷草原
【名前】 ことうら
【撮影場所】 聖郷小学校
【コメント】 さすが芝どころ
琴浦町。聖郷小学校に一面の芝の草原。



シリーズ まちネット行進曲

本町では近年、多くの人や団体がまちづくりに取り組み、それぞれの地域や得意分野で町を盛り上げていただいています。毎月シリーズで、これらの取り組みを紹介していきます。



八橋海水浴場での神事の様子

Vol.5 やばせ 振興魁の会

今年は、八橋振興会がやばせ振興魁（さきかけ）の会と名前を改め、活動を開始した記念すべき年です。八橋の振

興を通して琴浦町の活性化の一助となればうれしく思います。

今年度の活動は、八橋駅周辺の環境整備、八橋海水浴場の運営、やばせふれあいセンターの管理、国道9号ボランティア・ロードの花壇管理など従来の事業の他、昨年引き続き歴史講演会の開催や、まちネットへの参画などを計画実行していきます。

また、一般会員様も随時募集していますので、興味がある人はぜひお問い合わせください。